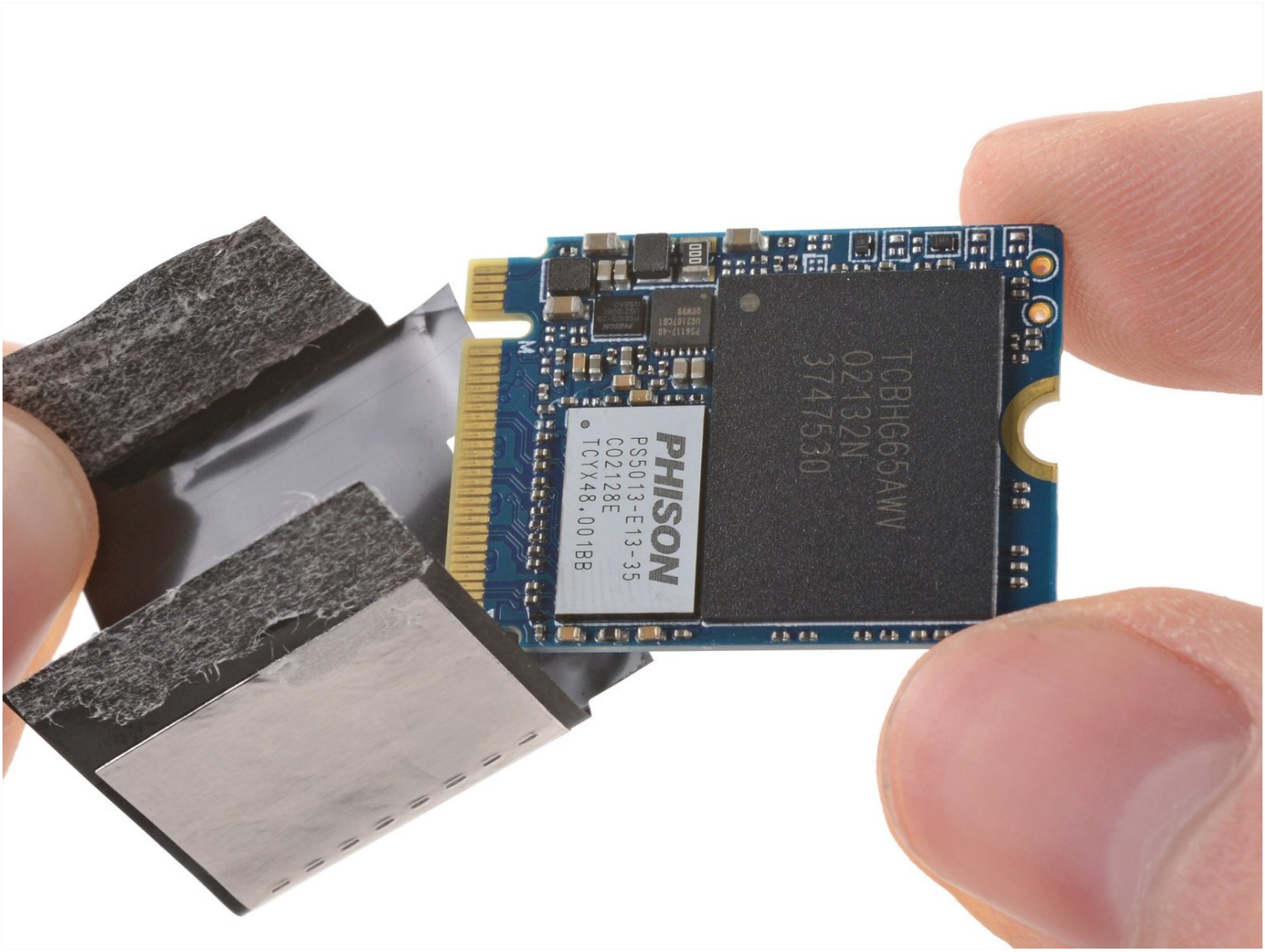
Steam Deck SSDの交換

Steam Deck LCDのSSDを取り出したり、アップグレードするための修理ガイドです。...

作成者: Carsten Frauenheim



はじめに

Steam Deck LCDのSSDを取り出したり、アップグレードするための修理ガイドです。 Steam DeckのSSDは、シングルサイドの**M.2 2230**です。

作業を始まる前に、**電源を切り、全てのケーブルをSteam Deckから外してください。**デバイスを修理するときは、一般的な静電気放電（ESD）の手順に従うことを忘れないでください。

この手順は、SSDを物理的に取り外して交換する方法のみを説明しています。OSのインストールやSSDの交換には、**追加のソフトウェアツールや手順**が必要になる場合があります。

StreamOSでSteam DeckのSSDを回復、修復、再現するには、Valve公式の Steam Deckリカバリー手順 **を参照してください。** Windowsのインストール方法については、こちらから情報入手できます。

ご注意: Steam Deckのボタン類やサムスティックやタッチパッドは、SSDのイメージ再構成直後に入力を受け付けないかも知れません。SteamOSの初期設定はタッチスクリーンを使って行い、アップデートをダウンロードして下さい。Steam Deckを再起動すればボタン類はまた使えるようになるはずです。

ご注意: Valveは2023年初めに、内部デザインを刷新したSteam Deckの出荷を開始しました。あなたがお持ちのSteam Deckは画像に写っている内部とは異なるかもしれませんが、手順は同じです。バックカバーを外して、所有しているモデルバージョンを確認してください。オリジナルのSteam Deckには、このように、メタル製マザーボードシールドと四角い側面のファンが付いています。アップデートされた新Steam Deckには、こちらのように、黒いマザーボードシールドと湾曲した側面のファンが付いています。

ツール:

- #1 プラスドライバー (1)
- #0 プラスネジ ドライバー (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- ピンセット (1)

部品:

- Steam Deck SSD Upgrade Kit (1)
- Steam Deck SSD Foil Cover (1)
- Micron 2400 NVMe PCIe Gen4 2230 SSD (1)

手順 1 — Steam Deck解体の準備







⚠ 充電したリチウムイオンポリマーバッテリーは、誤って穴を開けると危険ですので、修理を始める前にSteam Deckの電源を入れ、残量25%以下に放電させてください。

ⓘ Valveでは内部の修理を開始する前に、Steam DeckをBIOS 内の**バッテリーストレージモード**にすることを推奨しています。その方法は[こちらをご覧ください]。

- Steam Deckの電源を切り、ケーブルをすべて外します。

⚠ microSDカードをインストールしている場合は、**必ず外してから**Steam Deckを開口してください。装着したままバックカバーを外そうとすると[中央部分で割れてしまう]可能性があります。

ⓘ 作業中、Steam Deckを裏返しにしてケースに入れると、サムスティックを保護し、ぐらつきを防止することができます。

手順 2 — バックカバーのネジを外します



- プラスドライバーを使って、バックカバーを固定している8本のネジを外します。
  - 長さ9.5mmの粗ネジー4本
  - 長さ5.8mmネジー4本

ⓘ 標準のプラスドライバーでも形や形状が異なります。同じサイズと表示されている 2 本のドライバーでも同じネジに入るサイズが異なる場合があります。ネジの頭部に最もぴったりとはまるサイズを使用してください。

ⓘ この修理の間、Steam Deckを傷つけないように、各ネジの位置を記録し、正しい場所に正確に戻してください。

手順 3 — バックカバーのクリップを外します





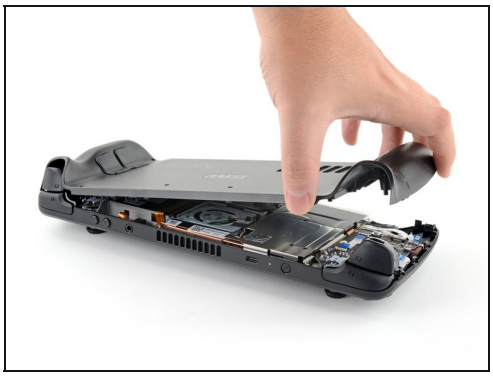
- オープニングピックを右側グリップの端に沿って、バックカバーとフロントシェルの間に差し込みます。

ⓘ グリップの継ぎ目からピックを入れるのが難しい場合は、上下のどちらかの長辺側から始めて、グリップに向けてピックをスライドさせてください。

- バックカバーをこじ開けると、ロッキングクリップから外れます。

手順 4 — バックカバーを外します







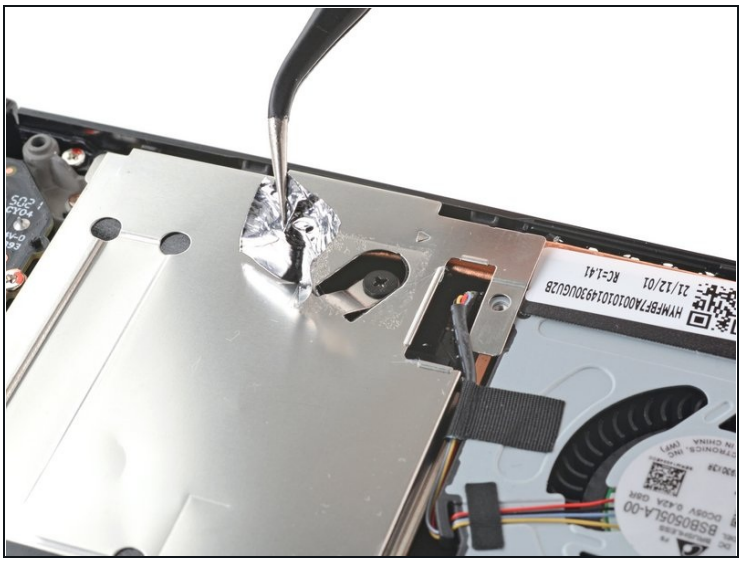
ⓘ クリップは一端外れると、あとは簡単に外れます。

- バックカバーの開口部を握り、本体から上へ引き離し、長い辺をクリップから外します。

- バックカバーを取り出します。

手順 5 — 隠れたシールドのネジを見つけます

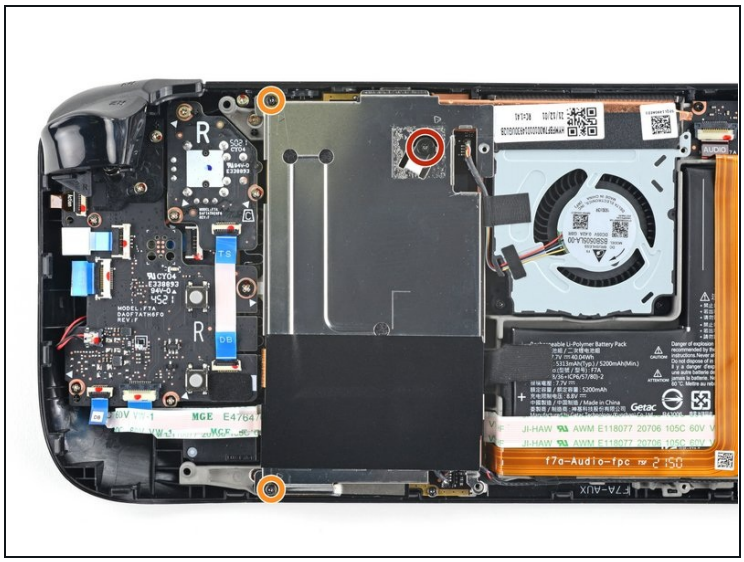


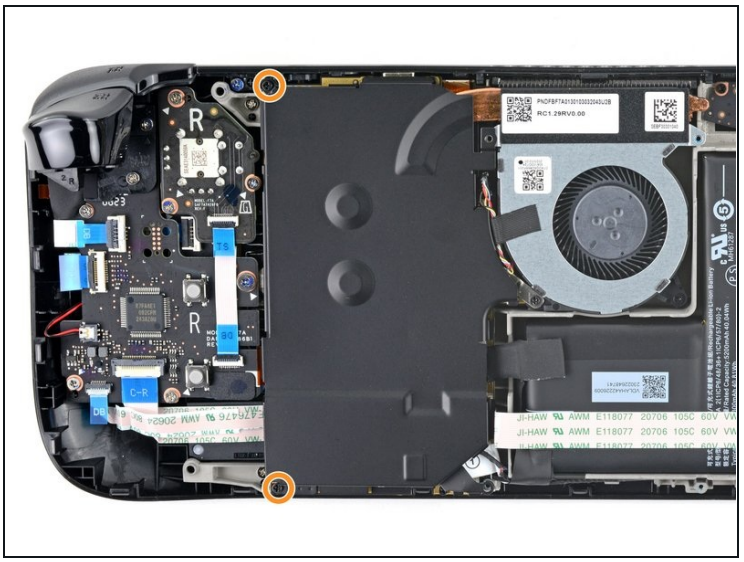


ⓘ 黒いマザーボードのカバーが搭載されている、アップデートされたSteam Deckモデルをお持ちの場合は、この手順をスキップしてください。

- ピンセットを使って、ボードシールド上の隠れたネジを覆っているフォイルテープの一部分を剥がします。
  - ⓘ 可能であれば、再利用できるように、このテープを切るを割いたり、破損しないでください。必要であれば、アルミホイルテープの切れ端を適当な大きさに切って、代用品を作ることができます。

手順 6 — シールドのネジを外します

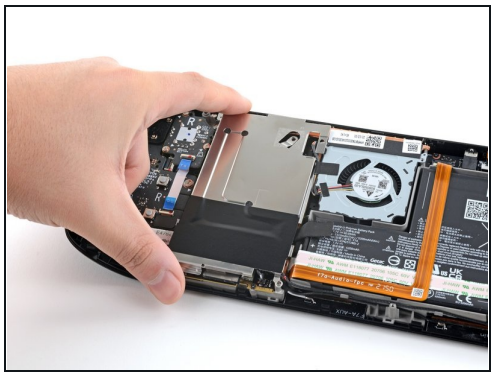
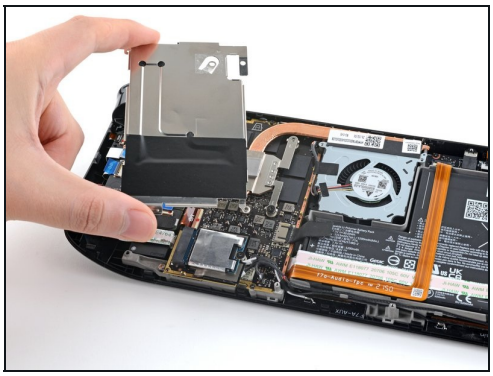
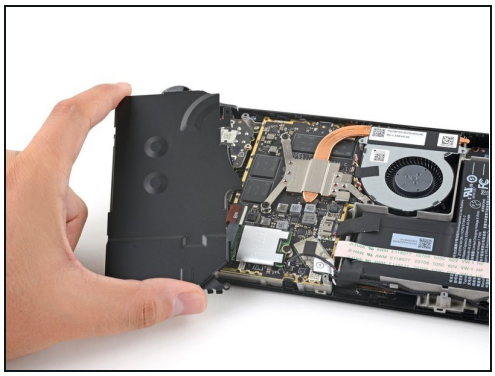




- プラスドライバーを使って、ボードシールドを固定している3本のネジを外します。
  - 3.4mmネジー1本
  - 3.7mmネジー2本

ⓘ 左端に沿って付いている3.7 mmネジのみがアップデートされたSteam Deckに使用されています。

手順 7 — シールドを外します

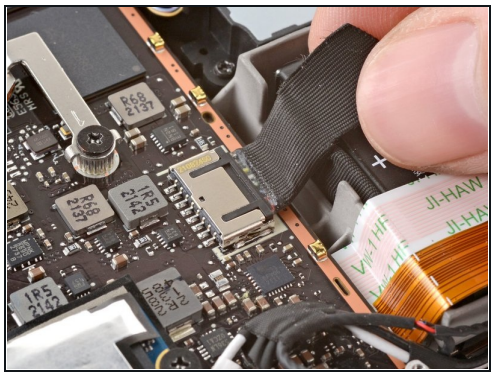
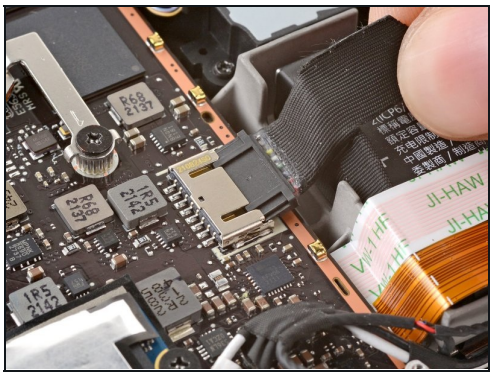
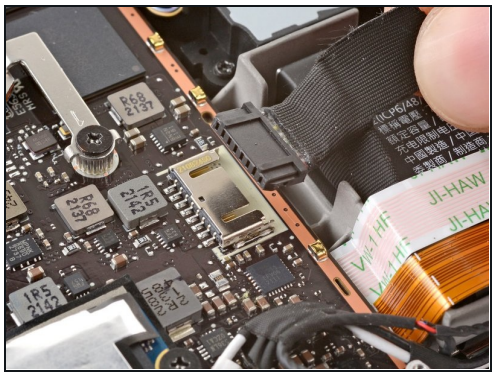




- ボードシールドを外します。

ⓘ Steam Deckのモデルによっては、このシールドが下のサーマルパッドに付着していることがあります。

再組み立ての際は、ファンケーブルが基板のシールドの側に配置され、下に挟まっていないことを確認してください。

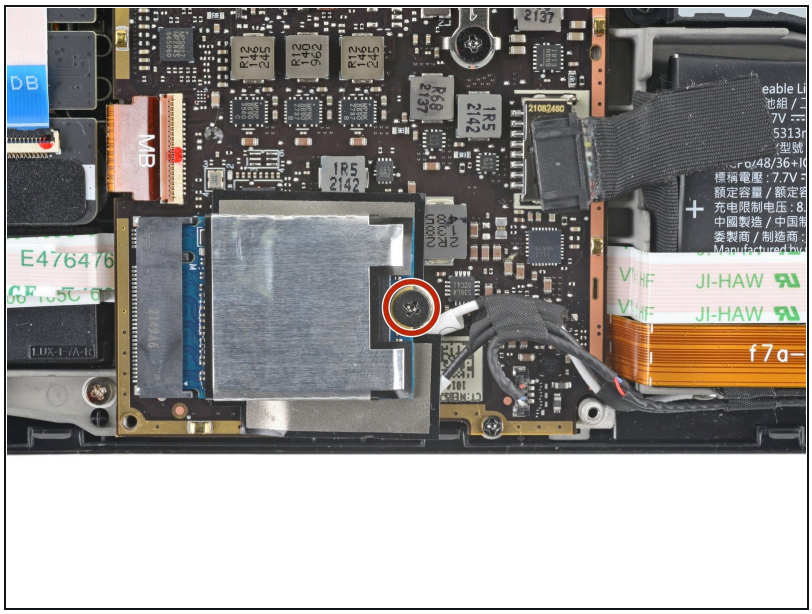
手順 8 — バッテリーの接続を外します

- バッテリーケーブルのプルタブを持ち、マザーボードから直接引き離して、切断します。

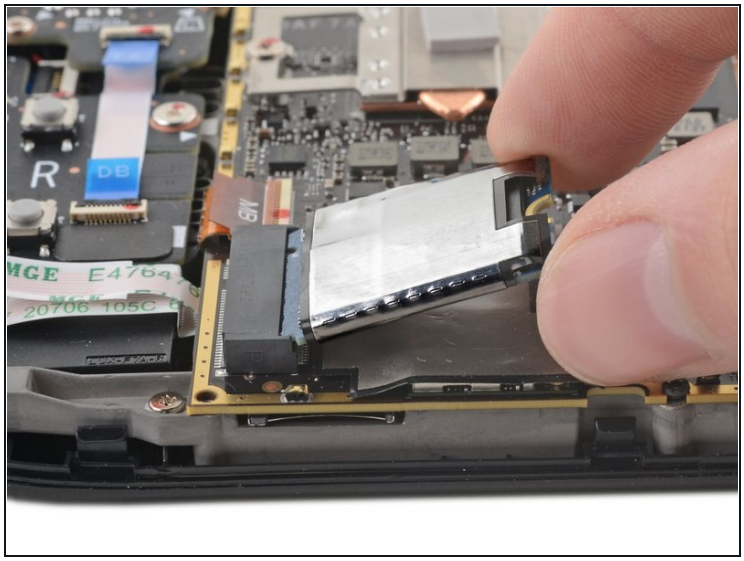
ⓘ あるいはスパッジャーの平面側先端、もしくは清潔な爪先でコネクタをソケットからそっと押し出し、手で完全に外します。

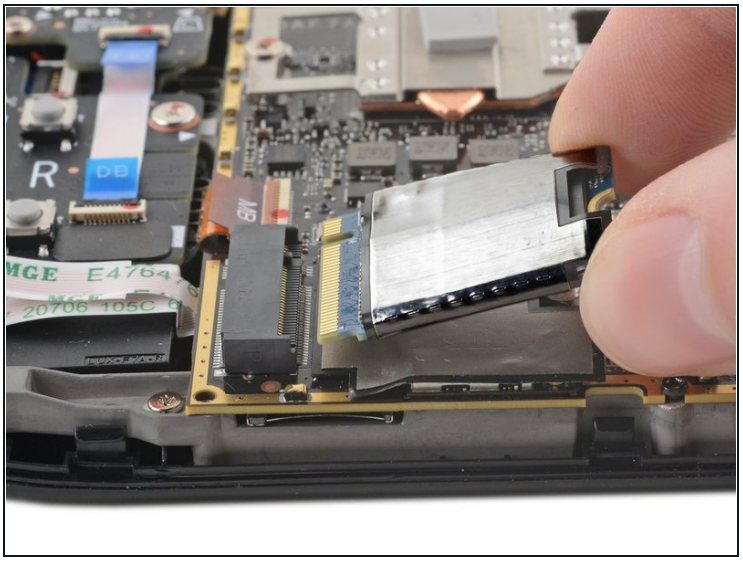
手順 9 — SSDのネジを外します



- プラスドライバーを使って、SSDを固定している3.4mmネジを1本外します。

手順 10 — SSDを外します



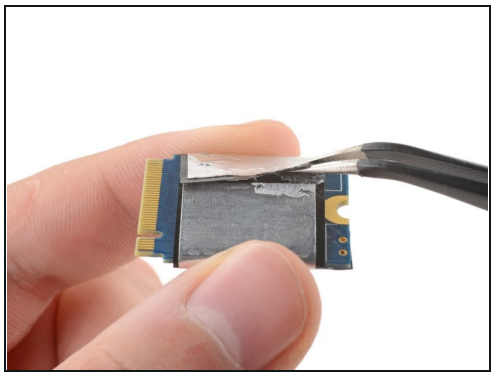
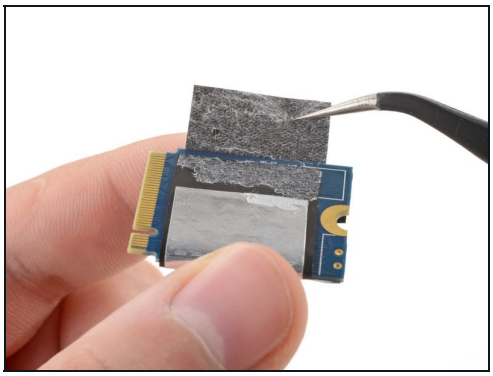
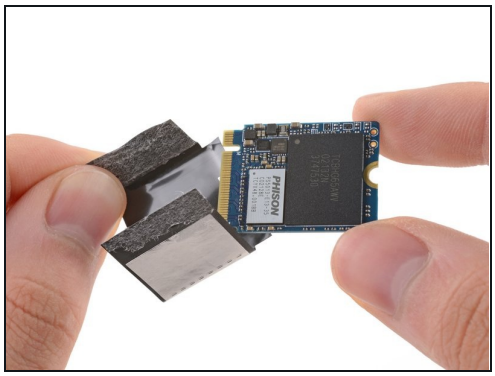


ⓘ SSDのネジを外したら、SSDが低い角度で外れます。

- SSDの先端をつまんで、M.2ボードのコネクタから引き抜いて外します。

  📌 再組立ての際には、SSDを浅い角度で基板コネクタに挿入し、水平な状態になったら、SSDのネジで固定してください。

手順 11 — SSDシールドを外します

SSDはESDシールドに包まれており、交換用SSDに移す必要があります。もしくはシールドを交換する場合は、こちらから交換用のシールドを入手できます。

- ピンセットでシールドを剥がし、できるだけ良い状態を保つように気を付けながら外します。
- シールドが固着している場合、ピンセットを使ってシールドを剥がしてください。再利用する場合は、できるだけ良い状態で保管してください。
- SSDのみが残ります。

Steam Deckは、片面M.2 2230を採用しています。

SSD の復旧、修復、再現を行うには、Valve公式サポートサイトのSteam Deckリカバリー手順に従ってください。

注意：Steam Deckのボタン類やサムスティックやタッチパッドは、SSDのイメージ再構成直後に入力を受け付けないかも知れません。SteamOSの初期設定はタッチスクリーンを使って行い、アップデートをダウンロードして下さい。Steam Deckを再起動すればボタン類はまた使えるようになるはずです。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

StreamOSでSteam DeckのSSDを回復、修復、再現するには、Valveの Steam Deck回復のインストラクション **を参照してください。**

電子廃棄物(e-waste)は 適切な方法で処分してください。

修理が上手く進みませんか？ベーシックなトラブルシューティングを行うか、 Steam Deckのアンサーコミュニティに尋ねてみましょう。